



廿日市市教委だより

令和元年
8月9日
第4号

～ 子どもたちの笑顔を守るのはわたしたち ～



1学期が終わり、子どもたちも夏休みに入りました。この学期末は、気象警報の発令に何度も振り回され、気をもむことも多々あったことと思います。昨年度の豪雨災害から1年、私たちはこの災害から得た様々な教訓を、今回のような気象状況への対応にしっかりと生かしていかなければならないと思います。

さて、夏季休業中は様々な研修を予定しています。自分を高めるよい機会と捉え、ぜひ**主体的に学んで**いただきたいと思います。

令和元年度廿日市市プログレス研修（第1回道徳教育推進研修）

6月21日（金）第1回道徳教育推進研修を行いました。

道徳教育の充実を目指して

今年度から中学校においても「特別の教科 道徳」が始まりました。研修では、道徳教育推進教師の先生方が中心となって各校の取組が進むように、道徳教育推進教師の役割を確認しました。

また、次の2点について、お互いの学校でこれまで取り組んできたことを交流しました。

（1）道徳科の充実と指導體制

（2）道徳教育の研修の充実

道徳参観日を行っている。
指導案は、低・高学年ブロックで検討している。

授業の発問について、職員室で相談できる雰囲気をつくる。

板書ツアーを行っている。



評価を書いたものを交流している。

教材を保存している。紙媒体は袋で保存して、電子データをフォルダに整理している。

研修の後半は、広島県教育委員会義務教育指導課渡辺指導主事より、次の3点を中心に講義・演習をしていただきました。

（1）「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

（2）道徳科の趣旨を踏まえた評価の取組

（3）道徳教育推進教師の役割を明確にした体制づくり

これまで各校で行ってきた評価の研修の実践を演習で共有することで、今年度、自校に生かすヒントが生まれました。

《参加者の感想より》

- ・グループトークで、すぐに取り入れることができそうな実践例を教えてくださいました。職員間で情報共有をしたいと思います。
- ・担任がどのような道徳の授業をしているか、推進教師は知る必要があると思いました。

川柳

～十七文字の言葉の世界～

第43回 全日本川柳

2019 浜松大会

廿日市から4人の小学生が入賞しました。紹介します！

【静岡県知事賞】

たこあげて空をいっばいすわせるぞ

下沖 勇心（宮園小学校一年）

【浜松市長賞】

握手して世界平和をめざすんだ

藤枝 利規（佐方小学校六年）

【浜松市教育長賞】

あく手はねギユツとにぎると温かい

原田 七愛（佐方小学校三年）

【静岡県川柳協会会長賞】

切れちやったばくと服との友情が

神田 康佑（金剛寺小学校六年）

かんだ こうすけ

読書環境の充実

子どもが自ら学びたくなる環境づくりの一つとして**図書室の環境を充実**が挙げられます。市教委としては、毎年、小学校6年生を対象に「**子ども司書養成講座**」を行っています。秋には学校の図書室で実地研修も行い、読書活動を推進するリーダーとして活躍します。また、「**廿日市おすすめ本201冊**」の第2版を作成して、各校に配りますので、図書室や教室に置いて、児童生徒が本を読むきっかけとして、ぜひ活用してください。

小学校外国語活動教科化に向けて！

令和2年度からいよいよ、高学年の小学校外国語活動が教科になります。そこで、今年度は、以下に示した目標をもとに、段階的に移行していけるよう各校で取り組んでください。

目標：担任が主（T1）となって授業を実施できる力をつける。

- 1学期 授業始めの**あいさつ**、授業終わりの**振り返り・あいさつ**を担当が行う。…☆
- 2学期 ☆に加え、**Small Talk**を担当がリードして行う。
- 3学期 1hの**授業の全て**を担当が主となって行う授業を、何回か実施する。

スポットライト!

◆廿日市小学校で生徒指導主事8年目になる瀬尾啓子先生に今回お話を伺いました。

—「生徒指導主事」としていつも心がけていることは？

- ◎ どんなことがあっても落ち着いて、まず相手の話を聞くことです。あとは「報・連・相」です。

—最近、嬉しかったことは？

- ◎ 今年度の運動会のことですが、学校に来にくい子が本人のがんばりはもちろんのこと、

~この人に注目~



廿日市小学校 教諭
瀬尾 啓子 先生

保護者の方や先生方がはたらきかけたことで、顔を見せてくれたことです。当日、すべての子どもが運動会に参加できたことは本当にうれしかったし、みんなで喜び合いました。

—先生が大切にしている言葉は何ですか？

- ◎ 「今を生きる」です。先のことは分からないし、過ぎてしまったことを思い悩んでも仕方がない、今できることをやろうという意味です。

瀬尾先生の子どもへの接し方はいつも温かく、包み込むようなやさしさを感じます。

生徒指導主事として、子どもたちの心に寄り添い、保護者や地域、先生方からの信頼も厚い！そんな素敵な瀬尾先生に注目です！

「つなプロ」を廿日市の宝にしよう!

各校においては、平成27年度より子どもどうしのかかわりを意図的に設定し、認め合える集団づくりを通して、子どもの自己有用感を高める「つながり支援プロジェクト」を推進していただいているところです。

このプロジェクトの指標である「自分のよさはまわりの人から認められている」という質問に肯定的に回答する児童生徒の割合は、平成30年度に小・中ともに初めて70%を越えました。

これらの成果をあげた取組をまとめ、さらに「つ

つながれ! 広がれ! 「宝の山」

ながり支援プロジェクト」の普及・徹底を図ることを目的として、このたび「つながり支援プロジェクト事例集(仮)」を作成することにしました。

現在、各校で行われている、いわゆる「つなプロ」の資料が続々と集まってきているところです。資料を読めば読むほど、まさに「宝の山」! 自校だけの取組で終わらせてしまうのはもったいない! ぜひ「廿日市市の宝の山」を形にしたい! と決意を新たにしています。

これから編集作業に入っていきますが、後日改めて資料等を提出していただくことがあるかもしれませんが、そのときはご協力の程、よろしくをお願いします。



廿深!! 『学びの变革』③

第2回廿日市市「学びの变革」推進協議会

7月30日(火)、はつかいち市民大野図書館で大竹市・廿日市市合同「学びの变革」推進協議会を開催しました。

「カリキュラム・マネジメントに基づく授業改善の在り方」

広島県教育委員会義務教育指導課 玉木指導主事
・カリキュラム・マネジメントを行うことが目的ではなく、目指すのは児童生徒の資質・能力の向上。
⇒そのため**単元の工夫を日頃の授業に繋げる**ことが大切。

「『主体的な学び』の実現に向けて」

広島県教育委員会義務教育 石川教育指導監
《主体的に学ぶための5つの条件》
・選択できること
・サポート、フォローアップがあること
・仲間がいること
・浸る時間が提供されていること
・従来の機能していない枠組とは異なる機能する枠組に変えること

総合的な学習の時間を通して育成したい資質・能力が子ども達に身に付いていますか?
目指す姿を先生の言葉で語れますか? 手立ては資質・能力を身に付けさせるのに有効に働いていますか?

「ふるさと学習」の実践・改善のためのプロセス

- ・目指す児童生徒の**具体的な姿を明確にする**
- ↓
- ・児童生徒の**実態を把握する**
- ↓
- ・**具体的な手立てを考える**
(各教科等で育成した力の活用)

2学期に向けて、このプロセスを使って総合的な学習の時間の単元開発をしましょう!
教務主任、研究主任の先生方を中心として、よりよい授業を追究して授業改善を進めて、子ども達の「主体的な学び」を実現させましょう!